

市内在住高校生アンケート の集計結果について

令和7年3月

熊谷市総合政策部企画課



1 調査の趣旨

「第2次熊谷市総合振興計画」の中で、将来都市像として「子どもたちの笑顔があふれるまち熊谷」を掲げています。

このたび、次世代を担う市内在住の高校生にアンケート調査を行った結果がまとまったので、報告するものです。

2 調査の概要

- ① 対象者 : 市内県立高校に在籍する高校2年生の男女
- ② 実施時期 : 令和7年1月
- ③ 実施方法 : 調査表を各校事務局より直接配布・直接回収。
- ④ 回収数・率 : 142通、回収率100%

※注1 割合を四捨五入して表示しているため合計が100%にならない項目があります。

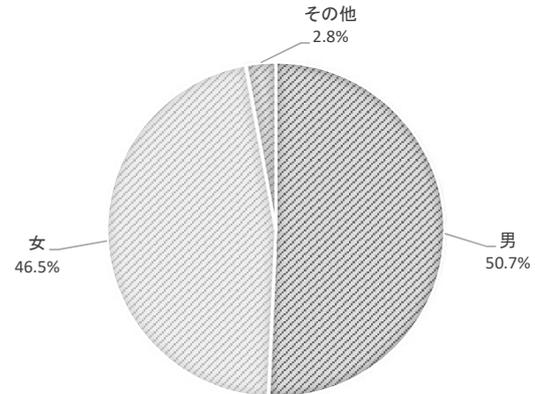
※注2 表の数値及びグラフの単位の記載の無い数値は人数です。

3 アンケート集計結果

I. あなたご自身のことについてうかがいます。

問1

性別	人数	割合
男性	72	50.7%
女性	66	46.5%
その他	4	2.8%



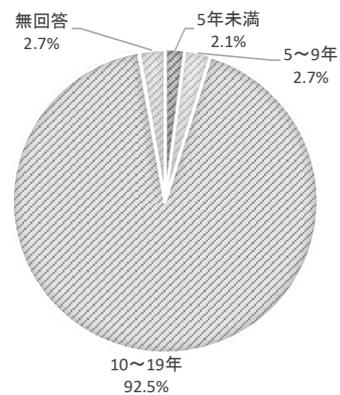
問2

居住エリア	人数	割合
中央エリア	51	35.9%
東部エリア	16	11.3%
西部エリア	35	24.6%
南部エリア	15	10.6%
北部エリア	25	17.6%



問3

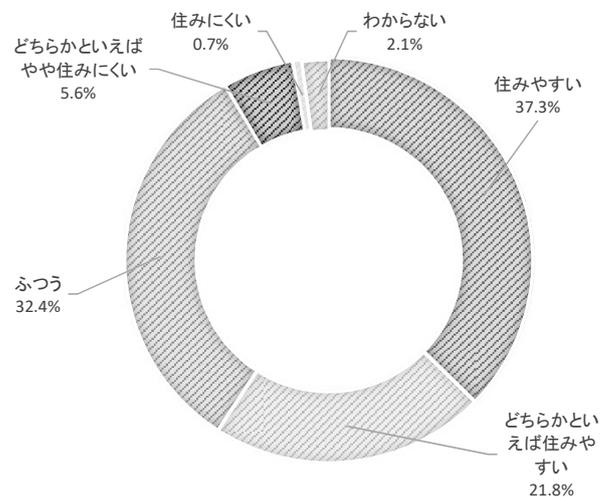
居住年数	人数	割合
5年未満	3	2.1%
5～9年	4	2.7%
10～19年	135	92.5%



II. 熊谷市での居留意向についてうかがいます。

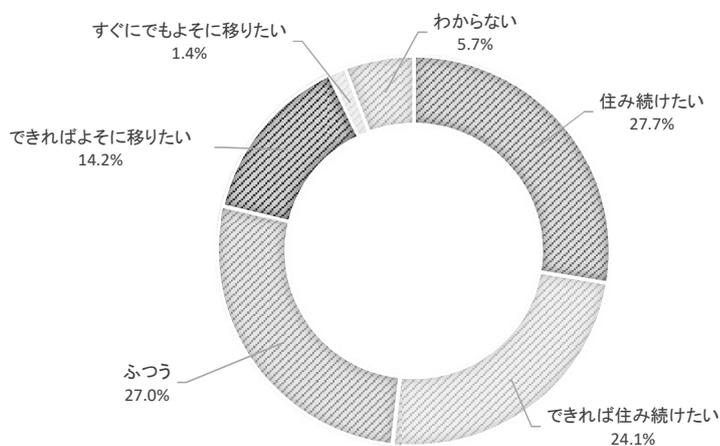
問4 熊谷市の住みごちはいかがですか。1つ選んでください。

順位	回答	回答数	割合
1	住みやすい	53	37.3%
2	ふつう	46	32.4%
3	どちらかといえば住みやすい	31	21.8%
4	どちらかといえばやや住みにくい	8	5.6%
5	わからない	3	2.1%
6	住みにくい	1	0.7%



問5 熊谷市にこれからも住み続けたいと思いますか。1つ選んでください。

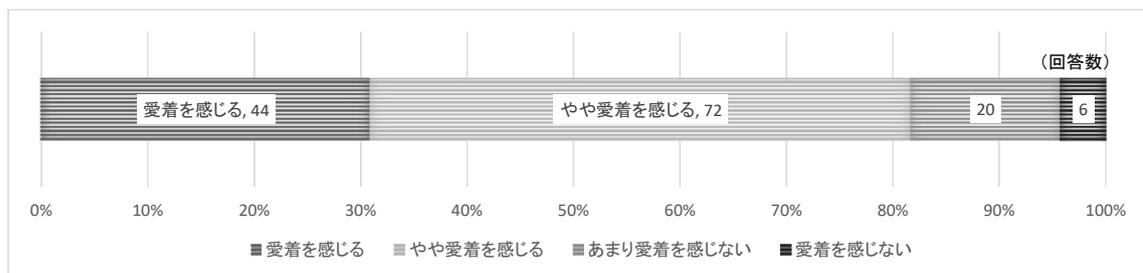
順位	回答	回答数	割合
1	住み続けたい	39	27.7%
2	ふつう	38	27.0%
3	できれば住み続けたい	34	24.1%
4	できればよそに移りたい	20	14.2%
5	わからない	8	5.7%
6	すぐにでもよそに移りたい	2	1.4%



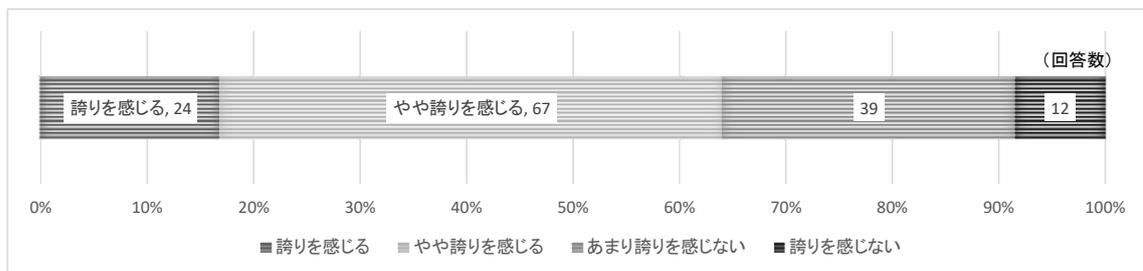
問5-1 よそに移りたいと思う理由は何ですか。
 (2つまで選択。問5で「できればよそに移りたい」「すぐにでもよそに移りたい」を選ばれた方のみ)

順位	回答	回答数	割合
1	通勤・通学に不便だから	12	27.9%
2	進学のため(希望する学校が市外)	8	18.6%
3	交通の便が悪いから	7	16.3%
4	就職のため(希望する会社が市外)	4	9.3%
4	生活環境が悪いから	4	9.3%
6	自然環境が悪いから	2	4.7%
6	教育環境が悪いから	2	4.7%
8	スポーツ・文化施設が少ないから	1	2.3%
8	医療・福祉施設が少ないから	1	2.3%

問6 熊谷市に愛着を感じますか。1つ選んでください。

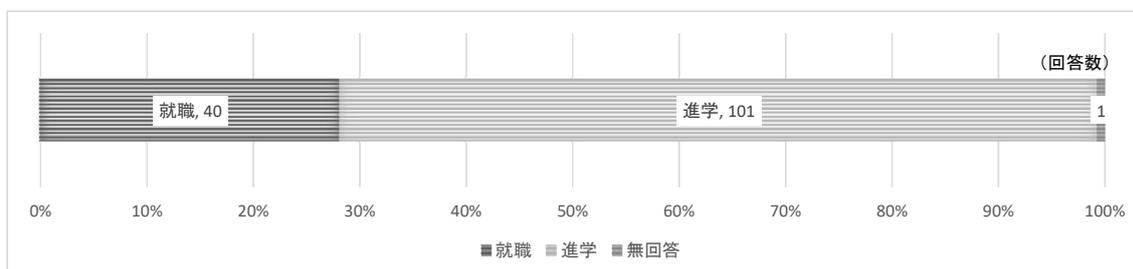


問7 熊谷市に誇りを感じますか。1つ選んでください。



Ⅲ. 今後の予定（進路）についてうかがいます。

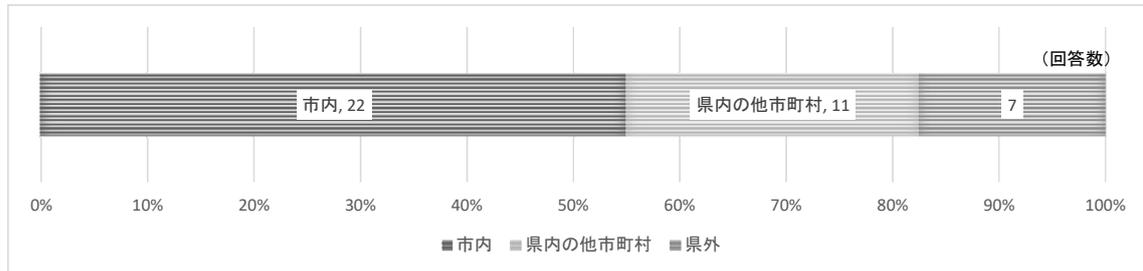
問8 現段階での卒業後の進路は何ですか。1つ選んでください。



問9 現段階で希望する業種は何ですか。
(1つ選択。問8で「就職」を選ばれた方のみ)

順位	回答	回答数	割合
1	食料品製造	6	15.4%
1	その他製造業	6	15.4%
3	建設・土木	4	10.3%
3	運輸・流通	4	10.3%
5	IT産業	3	7.7%
5	卸・小売	3	7.7%
5	金属・非鉄製品製造	3	7.7%
8	農業	2	5.1%
8	一般・電気機械器具製造	2	5.1%
10	水産業	1	2.6%
10	鉱業・砕石業	1	2.6%
10	金融・保険	1	2.6%
10	国家公務員	1	2.6%
10	地方公務員	1	2.6%
10	情報通信機器器具製造	1	2.6%

問10 現段階で希望する就職地はどこですか。
 (1つ選択。問8で「就職」を選ばれた方のみ)



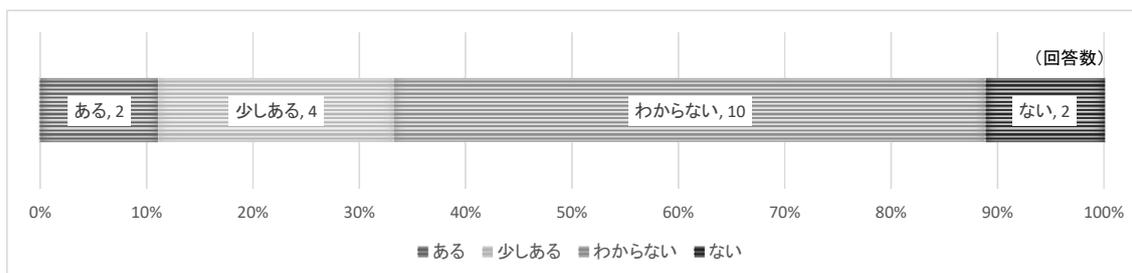
問11 市内で就職を希望する理由は何ですか。
 (3つまで選択。問10で「市内」を選ばれた方のみ)

順位	回答	回答数	割合
1	住み慣れた地域にいたいから	19	35.8%
2	住んでいる地域が好きだから	8	15.1%
3	友人・知人がいるから	7	13.2%
4	市外で生活するには費用がかかるから	6	11.3%
4	親と同居又は近くで暮らしたいから	6	11.3%
6	希望する就職先があるから又は近いから	4	7.5%
7	住んでいる地域に貢献したいから	2	3.8%
8	起業したいから	1	1.9%

問12 「県内の他市町村」又は「県外」で就職を希望する理由は何ですか。
 (3つまで選択。問10で「県内の他市町村」又は「県外」を選ばれた方のみ)

順位	回答	回答数	割合
1	希望する就職先があるから	7	21.2%
1	給料や待遇などの労働条件が良いから	7	21.2%
3	生活環境・文化が好きだから	6	18.2%
4	都会で働きたいから	4	12.1%
5	親から独立したいから	3	9.1%
6	自分の専門性を活かせるから	2	6.1%
6	友人・知人がいるから	2	6.1%
6	親の意向だから	2	6.1%

問13 将来、熊谷市に戻りたいという思いはありますか。
 (1つ選択。問10で「県内の他市町村」又は「県外」を選ばれた方のみ)



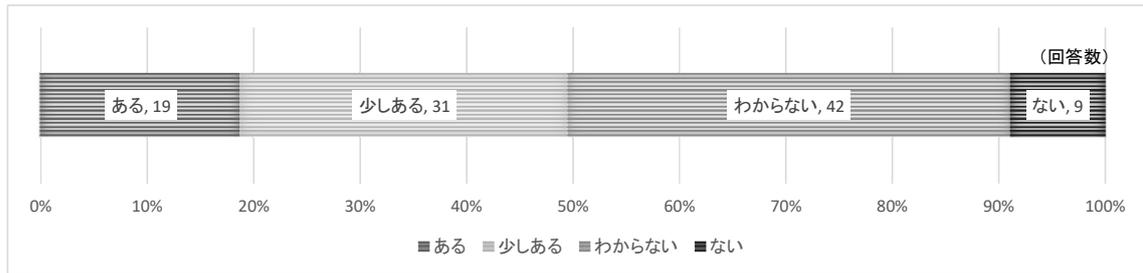
問14 どのような条件・環境が整えば、より熊谷市に戻りたいと思いますか。
 (3つまで選択。問13で「ある」又は「少しある」を選ばれた方のみ)

順位	回答	回答数	割合
1	買い物などの日常の利便性	4	33.3%
2	バスや鉄道等の公共交通の充実	2	16.7%
2	地震や土砂災害などの防災対策の充実	2	16.7%
4	仕事や就職先の確保	1	8.3%
4	川などの自然環境の保全・活用	1	8.3%
4	文化・娯楽施設の充実	1	8.3%
4	病院等の医療機関の充実	1	8.3%

問15 進学後に現段階で将来希望する業種は何ですか。
 (1つ選択。問8で「進学」を選ばれた方のみ)

順位	回答	回答数	割合
1	教育・学習	13	14.6%
2	地方公務員	11	12.4%
3	金融・保険	8	9.0%
3	医療	8	9.0%
5	IT産業	7	7.9%
6	農業	6	6.7%
7	建設・土木	5	5.6%
8	マスコミ	4	4.5%
8	生活関連サービス	4	4.5%
10	卸・小売	3	3.4%
10	福祉・介護	3	3.4%
10	医薬・化学	3	3.4%
10	食料品製造	3	3.4%
14	国家公務員	2	2.2%
14	一般・電気機械器具製造	2	2.2%
14	学術研究・専門技術サービス	2	2.2%
17	林業	1	1.1%
17	水産業	1	1.1%
17	電子部品・デバイス製造	1	1.1%
17	その他製造業	1	1.1%
17	複合サービス	1	1.1%

問16 進学やその後の就職に伴い転出した後、将来的に熊谷市に戻りたいという思いはありますか。
 (1つ選択。問8で「進学」を選ばれた方のみ。進学後、市内に居住を続ける方も含む。)

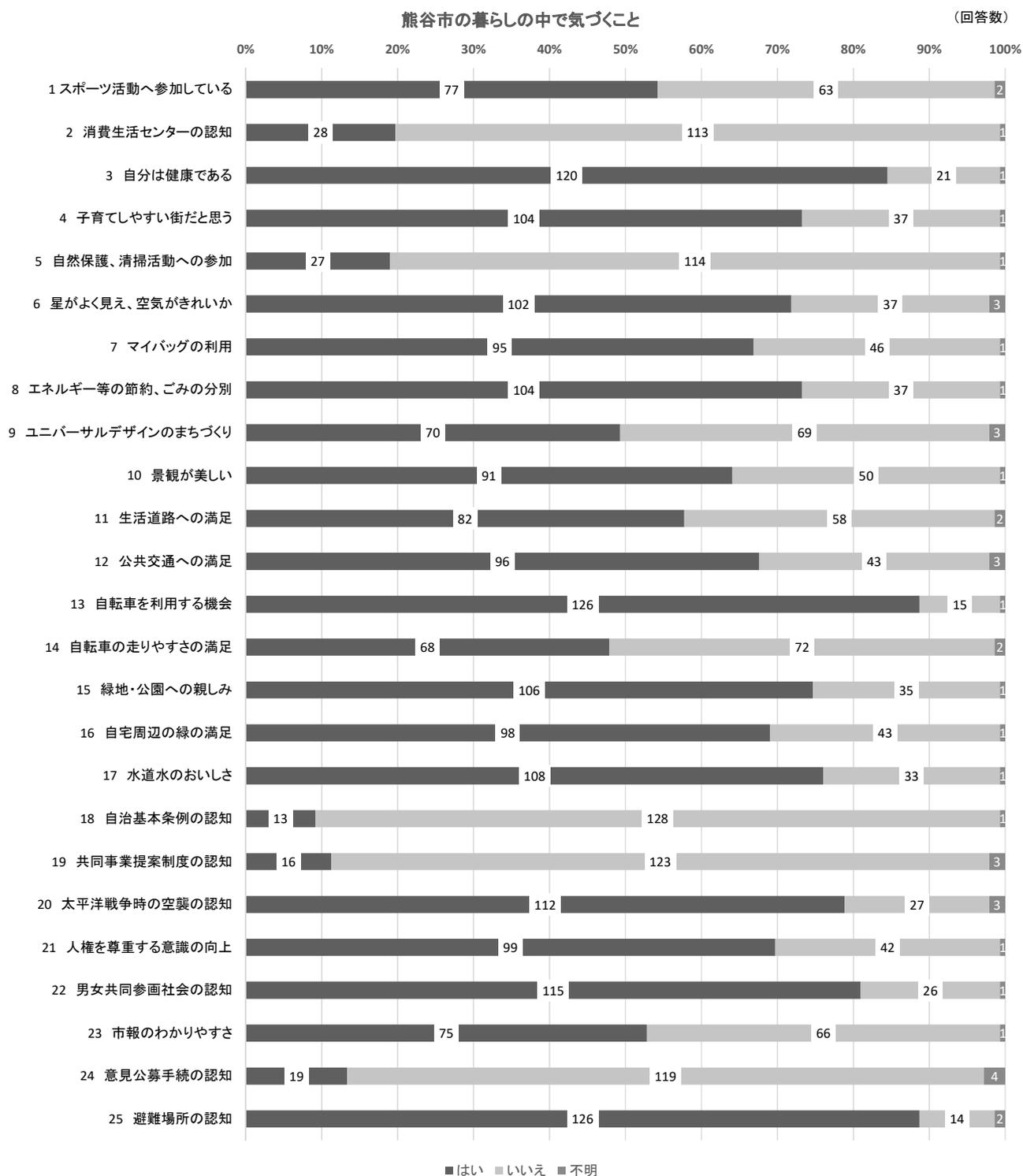


問17 どのような条件・環境を整えば、より熊谷市に戻りたいと思いますか。
 (3つまで選択。問16で「ある」又は「少しある」を選ばれた方のみ。)

順位	回答	回答数	割合
1	買い物などの日常の利便性	28	21.2%
2	仕事や就職先の確保	25	18.9%
3	文化・娯楽施設の充実	20	15.2%
4	バスや鉄道等の公共交通の充実	16	12.1%
5	出産・子育て環境の充実	11	8.3%
5	地震や土砂災害などの防災対策の充実	11	8.3%
7	イベントの開催等によるにぎわいの創出	8	6.1%
8	子どもへの教育環境の充実	5	3.8%
9	川などの自然環境の保全・活用	4	3.0%
10	病院等の医療機関の充実	3	2.3%
11	介護など福祉サービスの充実	1	0.8%

IV. 暮らしの中で気づくことについてうかがいます。

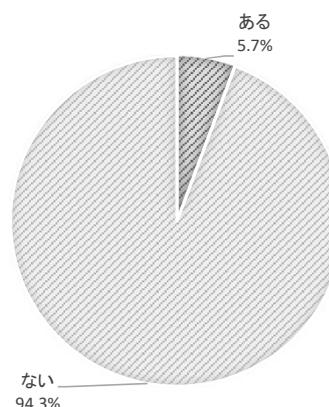
問18 熊谷市の暮らしの中で気づくことについて、「はい」又は「いいえ」のどちらか1つ選んでください。



V. 市民協働に対する考えについてうかがいます。

問19 現在、ボランティア等で行政（市）と協働して行っている（参加している）活動はありますか。

回答	人数	割合
ある	8	5.7%
ない	133	94.3%

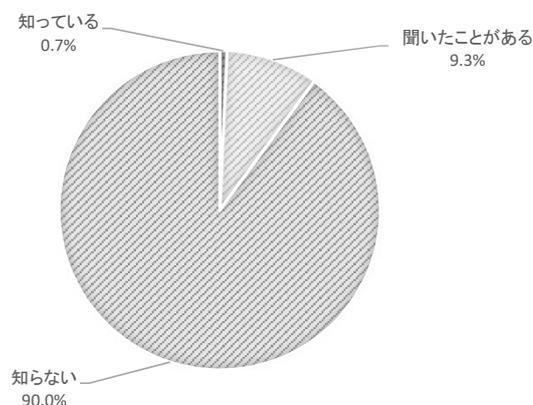


問19-1 「ない」と回答した理由は何ですか。
(1つ選択。問19で「ない」を選ばれた方のみ。)

順位	回答	回答数	割合
1	参加する時間がない	66	28.2%
2	自分の趣味や関心を優先したい	46	19.7%
3	勉強やスポーツで忙しい	45	19.2%
4	興味がない	39	16.7%
5	参加する方法がわからない	38	16.2%

問20 「シビックプライド」という言葉やその意味を知っていますか。

回答	人数	割合
知っている	1	0.7%
聞いたことがある	13	9.3%
知らない	126	90.0%



問21 参加できる、または参加してみたいと思う活動（取組）はありますか。
（2つまで選択。）

順位	回答	回答数	割合
1	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	37	15.5%
2	まちづくりの推進を図る活動	25	10.5%
2	観光の振興を図る活動	25	10.5%
4	環境の保全を図る活動	24	10.0%
5	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	21	8.8%
6	災害救援活動	19	7.9%
7	社会教育の推進を図る活動	12	5.0%
7	農業の振興を図る活動	12	5.0%
7	科学技術の振興を図る活動	12	5.0%
10	地域安全活動	11	4.6%
10	経済活動の活性化を図る活動	11	4.6%
12	情報化社会の発展を図る活動	6	2.5%
12	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	6	2.5%
14	人権の擁護又は平和の推進を図る活動	5	2.1%
14	男女共同参画社会形成促進を図る活動	5	2.1%
16	国際協力の活動	4	1.7%
17	消費者の保護を図る活動	3	1.3%
18	青少年の健全育成を図る活動	1	0.4%

VI. 人口減少に対する考えについてうかがいます。

問22 人口減少に歯止めをかけ、熊谷市の持続的な発展を目指すために、どのような取組が必要と考えますか。
（2つまで選択。）

順位	回答	回答数	割合
1	結婚・出産・子育てを支援し、安心して子どもを生み育てるための取組	101	38.7%
2	空き家活用や住宅整備等による移住や定住を促進する取組	43	16.5%
3	産業を振興し、雇用の創出を図る取組	35	13.4%
4	子どもへの教育等を通じて、郷土愛を育む取組	31	11.9%
5	介護や福祉制度の充実など、高齢者も安心して暮らせるための取組	29	11.1%
6	地震や土砂災害等の防災対策による安全に暮らせるための取組	22	8.4%

Ⅶ. 地域経済の活性化に対する具体的な対策についてうかがいます。

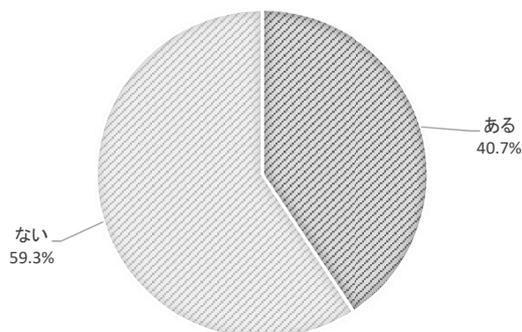
問23 地域経済の活性化に向けて、どのような取組に力を入れるべきと考えますか。
(3つまで選択。)

順位	回答	回答数	割合
1	若者の就職活動の支援	61	15.8%
2	若い世代の正規雇用など経済的な安定化	58	15.0%
3	大型商業施設の誘致	57	14.7%
4	にぎわいのある商店街づくり	46	11.9%
5	スポーツ大会の誘致等を通じた交流人口の増加	28	7.2%
6	高齢者も副業的にできる手軽な作業や仕事の創出	20	5.2%
7	安全で付加価値の高い農産物の生産と特産品の開発・PR	18	4.7%
8	住宅団地等の開発	16	4.1%
8	地産地消の推進	16	4.1%
10	農家と、道の駅や農産物直売所との連携強化	15	3.9%
11	地域資源を活用した観光やアグリツーリズム（農業経験・滞在型観光）等の促進	13	3.4%
12	起業の支援	12	3.1%
13	企業の誘致	11	2.8%
14	ベンチャー企業への支援	10	2.6%
15	地域の農産物を活用した6次産業化やブランド化の推進	6	1.6%

Ⅷ. 生活する上で思うことについてうかがいます。

問24 あなたは、自分が地域や社会に支えられていると感じることはありますか。

回答	人数	割合
ある	57	40.7%
ない	83	59.3%



問25 熊谷の宝として全国に発信できると考えるものはありますか。

順位	回答	回答数
1	五家宝	24
2	妻沼聖天山・歓喜院聖天堂	16
3	うちわ祭・祭り	14
4	ラグビー・ラグビータウン	10
5	自然環境・景観・住環境	7
6	暑さ、熱さ	6
7	雪くま	4
7	うどん	4
9	ムサシトミヨ	3
10	災害が少ない	2
10	熊谷スポーツ文化公園	2
10	交通利便性	2
10	公園の数	2
10	和菓子	2
15	パナソニック・ワイルドナイツ	1
15	熊谷さくら祭	1
15	熊谷次郎直実	1
15	新幹線・鉄道	1
15	熊谷花火大会	1
15	お米	1
15	治安の良さ	1
15	人の気持ち・思いやり	1
15	埼玉県立熊谷高等学校	1
15	学校の数	1

IX. 市役所庁舎整備についてうかがいます。

問26 将来の市役所について、どのようなことが重要だと考えますか。（3つまで選択）

順位	回答	回答数	割合
1	高齢者や障がい者やお子様連れなど、誰にとっても利用しやすい庁舎であること	77	19.5%
2	防災性の高い建物であること	53	13.4%
3	自然エネルギーの活用など、地球環境に優しい建物であること	52	13.2%
4	建物を長く使えること	50	12.7%
4	市民に親しまれる開放的な庁舎であること	50	12.7%
6	市のシンボルとなるような優れたデザインの建物であること	45	11.4%
7	建設費・維持管理費用が過大にならないこと	34	8.6%
8	1つの窓口ですべての用事を済ませることが出来ること	23	5.8%
9	DX技術を積極的に取り入れていること	11	2.8%

問27 市役所に無料の学習スペースがあったら、あなたは利用しますか。

回答	人数	割合
利用する	66	46.5%
利用しない	76	53.5%